

令和 5 年 度 事 業 計 画 書

法人の名称 特定非営利活動法人 すかもキッズ

1 事業活動方針

- ・学習困難児研究会の開催に協賛いただける企業を募る。
相模原市、相模原市教育委員会、相模原市福祉協議会の後援をいただく。
協賛企業として15社以上。
- ・学童クラブの利用者、週3日以上利用者を20人（各拠点10人ずつ）とする。
- ・新型コロナウイルスの影響が、少しずつ緩和されつつあるが、まだ、海外での活動に制限があるため、本格的な活動は今年度の様子を見つつ開始していく。

2 事業内容

(1) 特定非営利活動に係る事業

① 海外における生活、移動、観光、移住、教育等についての支援及び援助に関する事業

ア カンボジア支援事業（一部停止中）

- ・内 容 カンボジア・シムリアップ市内の小学校への支援を行なう。
現在、新型コロナウイルスの影響もあり、国外での本格的な活動が困難な状態であるため、今後の活動のための準備の1年とする。
6月に現地への視察を行う。
- ・日 時 6月
- ・場 所 カンボジア
- ・従事者人員 3人
- ・受益対象者 カンボジア・シムリアップ市内の小学生 約200人
- ・支出見込額 300,000円

イ 学童クラブ運営事業

- ・内 容 学童クラブすかもキッズの運営を行う。
若松については、開校2年目となり小学1年生の獲得を目指す。
麻溝台、若松ともにまだ、人数の伸びが見込まれるため、更に多くの児童獲得を目指す。特に、学校のお休み時期の参加数を増やし、売上増および新規獲得の機会をつくっていく。
- ・日 時 通年
- ・場 所 相模原市南区麻溝台、相模原市南区若松
- ・従事者人員 麻溝台5人、若松5人
- ・受益対象者 市内の小学校の1年生～6年生
週3日以上利用者数を各拠点10人以上とする。
- ・支出見込額 9,480,000円

ウ 学習困難児研究会の開催事業

- ・内 容 発達障がいグレーゾーンに関する研究会を開催する。
この研究会には、多くの方に参加してもらい、「発達障がいグレーゾーン」について知ってもらうことを目的とする。
普段の学校生活で、困っていたり苦しんでいる子どもに寄り添ってあげることの重要性を伝えて、社会問題となっている引きこもりや東横キッズのような逃避行動、自傷行為などの2次障害を防止する役割を担っていく。
発達障がいの傾向はみられるが、診断しがたいグレーゾーンの子どもは、支援を受けられておらず、違和感をもって毎日を過ごしている。そんな子どもが、適切な支援が受けられる社会の実現を目指す。
今年は2年目となり、より多くの市民の方々に参加してもらえる仕掛けや内容づくりを行っていく。昨年参加の方から頂いたアンケート結果も踏まえ研究会の内容を吟味していく。
- ・日 時 5月～1月 各月1回 全9回
- ・場 所 相模原市内小学校
- ・従事者人員 運営・当日スタッフ合わせ6人、講演者4人
- ・受益対象者 市民の方で、発達障がいについて学習したい人
年間参加予定数 のべ400人
- ・支出見込額 1,390,000円

② 外国語の習得、語学教育の振興などを目的とした講座、セミナー、イベント、施設運営等の企画及び実施に関する事業

ア アメリカ留学事業（一部停止中）

- ・内 容 語学習得のための留学支援をおこなう。
現在、コロナウイルスの影響もあり、国外での本格的な活動が困難な状態であるため、今後の活動のための準備の1年とする。
3月に現地への視察を行う。
- ・日 時 3月
- ・場 所 アメリカ・オレゴン州（ポートランド）、
アメリカ・ワシントン州（シアトル）
- ・従事者人員 3人
- ・受益対象者 市民の希望者
- ・支出見込額 300,000円